

項目	内容
名称	イヌハッカ、チクマハッカ、キャットニップ [英]Catnip、Cataire、Catmint、Catswort、Field Balm など [学名]Nepeta cataria L.
概要	<p>イヌハッカは、シソ科の一年生または多年生草本。短い柔毛を有し、高さ1 m程度に生長する。</p>  <p><small>写真提供: 広島大・医歯薬・生薬学研究室</small></p>
法規・制度	<p>■ 食薬区分</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・葉、花穂：「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質(原材料)」に該当する。</li> </ul>
成分の特性・品質	
主な成分・性質	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イリドイド、タンニン、揮発油、カロテン等を含む (33)。</li> <li>・イヌハッカは揮発油を0.2~1%含んでおり、揮発油はネペタラクトン</li> </ul>

(nepetalactone)、イソネペタラクトン、ジヒドロネペタラクトン、ネペタール酸、カリオフィレン、オイゲノールなど含む (7)。

分析法

・イヌハッカ中のネペタラクトンをHPLCまたはHPLC/MSにて分析した報告がある ([PMID:11817179](#)) ([PMID:17439017](#))。

有効性

循環器・呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
ヒト 生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
での 脳・神経・感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
評価 免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。

参考文献

(7) 中薬大辞典 小学館

(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第2版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳

(33) 世界薬用植物百科事典 誠文堂新光社 A.シェヴァリエ

(91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS)

[\(PMID:9397511\) Vet Hum Toxicol. 1997 Dec;39\(6\):373-5.](#)

[\(PMID:11817179\) Pharmazie. 2001 Nov;56\(11\):896-7.](#)

[\(PMID:17439017\) Phytochem Anal. 2007 Mar;18\(2\):157-60.](#)